

法廷映画から学ぶ民事訴訟

名作シリーズ
第4弾

「クレイマー、クレイマー」

結婚8年目を迎えたクレイマー一家。仕事人間の夫テッドに不満をつのらせる妻ジョアンナは、ある日家を出ていってしまう。残されたテッドと一人息子ビリーの悪戦苦闘の日々が始まる。次第に父と子の絆は強まるが、テッドは失業。そんな時、仕事に成功したジョアンナがビリーの養育権を求めて裁判を起こす。女性の自立、離婚など、70年代後半のアメリカの社会問題を浮き彫りにした名作を鑑賞したのち、家事裁判のあり方を一緒に考えてみませんか。



開催日時

平成26年10月3日(金)
16:15~18:30

場所

渋谷キャンパス百周年記念館
地下1階L101教室

出席者

司会：今井 秀智
パネリスト：中村 恵
小澤 直子

國學院大學法科大学院教授・弁護士

東洋大学法学部教授・

國學院大學法科大学院非常勤講師

國學院大學法科大学院講師・ローライブラリアン

* 入場無料・予約不要 *

 國學院大學法科大学院

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

Tel 03-5466-0492

HP <http://www.kokugakuin.ac.jp/lawschool>

〈映画紹介〉

自立を求め家を出る妻と、取り残された夫と息子。1979年公開当時、アメリカで社会問題となっていた離婚、親権問題を真正面から捉え、国内外から高い評価を得た作品です。第52回アカデミー賞作品、監督、主演男優、助演女優、脚色賞の5部門を総なめにしました。

監督：ロバート・ベントン

主演：ダスティン・ Hoffman

105分